

日本社会心理学会第 66 回大会のご案内

ご挨拶

日本社会心理学会第 66 回大会は、2025 年 9 月 20 日（土）と 9 月 21 日（日）の 2 日間、東京大学（東京都文京区）にて開催することとなりました。

昨年度の日本大学における第 65 回大会は、オンサイト対面開催として準備を進めてこられた中、台風の影響により、急遽対面開催を取りやめる判断を要する事態になったこと、しかし、準備委員長岡先生の迅速なご対応と関係各位のご尽力により、無事、大会が成立したことは、皆様もご記憶のことと存じます。第 66 回大会も対面開催を予定しておりますので、不測の事態が起こらないことを祈りつつ、準備を進めていく所存です。

プログラムとしては、コロナ禍発生以前の枠組みを踏襲しつつ、参加者の皆様が、楽しく活発に議論する場の提供を第一のミッションといたします。感染症の脅威が完全に消えたわけではありませんが、コロナ禍の経験を経て、オンラインの恩恵と共に、「直接、話をする場の重要性」も、私たちは認識したところです。本大会が、新たな研究の構想、また研究活動に取り組むためのエネルギーを得る場となるよう願っております。

会場となる「法文 1 号館・2 号館」は、登録有形文化財に指定されています。複数の建物のゴシック様式アーケードが直線状に並ぶ風景は、東大本郷キャンパスの中でも、有数の美しさを持つフォトスポットです。建物内部の老朽化は否めず、皆様にはご不便をおかけすることもあるかと思いますが、伝統と歴史を感じさせる大学の建築物、さらには、本郷・湯島・上野など近辺の環境もお楽しみいただければと考えております。

第 66 回大会の運営にあたっては、前大会の試みを引き継ぎ、プロフェッショナル・コンGRESS・オーガナイザー（PCO）を導入する予定です。大会開催を引き受ける大学を探すことが困難な事情があるなか、主催校の負担軽減や持続可能な大会開催のあり方についても、考える材料を提供できればと思います。大会に参加された会員の皆様の忌憚のないご意見をお願いいたします。

本大会が皆様の有意義なインタラクションの機会となりますよう、準備委員会のメンバー一同、一生懸命に努力する所存です。開催地となる東京大学本郷キャンパスは、幸いにして、複数の最寄り地下鉄駅から徒歩数分と、交通の便がたいへんよいところに位置しております。多くの皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

日本社会心理学会第 66 回大会準備委員会

委員長 唐沢 かおり（東京大学大学院人文社会系研究科・社会心理学研究室）

第 66 回大会における注意事項

本大会は対面開催を予定しています。1 号通信や大会 Web サイトをよくお読みの上、お申込みください。何か変更等があったときには、ご連絡は E-mail でいたしますので、「日本社会心理学会<jssp-post@as.bunken.co.jp>」「JSSP Annual Meeting<jssp-desk@conf.bunken.co.jp>」「日本社会心理学会大会ヘルプデスク<jssp-desk@conf.bunken.co.jp>」からのメールをお見逃しなきようお願いいたします。また、大会 Web サイトも随時ご覧ください。

I. 日程と場所

1. 日程 2025年9月20日(土)・21日(日)
2. 場所 東京大学大学院人文社会系研究科(東京都文京区本郷7丁目3-1)

II. 内 容

1. 研究発表

(1) 発表方法(使用言語:日本語または英語)

- ① **口頭発表** 座長の司会のもとで発表する形式です。発表時間12分、質疑応答3分です。会場にはHDMIで接続可能なプロジェクタを用意しますので、発表用のパソコン(必要に応じてプロジェクタとの接続アダプタ)をご持参ください。配布資料は各自が発表会場にお持ちください。なお、プログラム編成の都合上、口頭発表の枠数に制限がございますので、希望者多数の場合には準備委員会の裁量でポスター発表に変更していただく場合もあることを予めご了承ください。
- ② **ポスター発表** ポスター掲示により発表する形式です。発表者と質問者とが個別に討論していただきます。ポスター掲示時間は90分とし、所定時間までに会場の所定位置にポスターを掲示していただきます。発表者の在席責任時間は、発表番号により前半45分もしくは後半45分です。

(2) 発表の要件

発表は、科学論文の要件を満たしている必要があります。要件を満たしていないと判断される場合、発表をお断りすることがあります。また「大会発表論文集への論文掲載」と「大会当日の発表と討論参加」の2条件を満たすことによって、学会大会における公式発表として認められます。

(3) 発表資格

- ① 単独発表者あるいは連名発表における責任発表者となるためには、申込の時点で日本社会心理学会の正会員または名誉会員であり、かつ4月末日までに2025年度の会費を納入済であることが必要です。準会員には発表資格がございません。連名発表者には正会員であることを求めませんが、できるだけ本学会にご入会いただくことを希望します。また、法人会員は、所属する者が本学会の正会員または名誉会員と共同で実施した研究成果を発表する場合、最大2名まで責任発表者として大会に参加させることができます。ただしこの場合、共同研究を行った正会員または名誉会員が連名発表者であることが要件となります。
- ② 2025年度から新たに入会を希望される方は、5月15日(木)までに学会Webサイトから入会申込手续をするか、同日必着で入会申込書を日本社会心理学会事務局宛にご送付ください。その後、5月22日(木)までに年会費を納入してください。特に、大学院生の入会につきましては、指導教員の先生方より早めにアナウンスしていただければ幸いです。
- ③ 単独発表者および責任発表者となれるのはお一人1回限りです。連名発表者はこの限りではありませんが、プログラム編成上、単独/責任/連名の別発表と発表時間が重なる可能性があります。
- ④ 単独発表者および責任発表者は、5月29日(木)までに「発表申込」と「論文集原稿の投稿」を行い、また6月6日(金)までに「大会参加費(予約)」を納入してください。

2. 自主企画ワークショップ

会員の自主的な企画・運営によるワークショップを募集いたします。プログラム編成の都合上、司会、発表者、指定討論者として登壇できるワークショップはお一人につき1つになります。また、大会運営上の理由や他のワークショップとの関係等でワークショップの数を調整させていただくことがありますので、予め

ご了承ください。ワークショップ 1 つあたりの持ち時間は 90 分を予定していますが、プログラム編成の都合上、増減があり得ることをご了承ください。

3. 招待講演・準備委員会企画シンポジウム

大会準備委員会等により招待講演，シンポジウムを予定しています。

4. 懇親会

開催を予定していません。

5. 総会

大会 1 日目に開催する予定です。詳細はプログラムでお知らせいたします。どうぞご参集ください。昼食の用意については未定です。

6. その他，会合等

大会の前日に，常任理事会，理事会等，各種会合を開催する予定です。その他，会場を利用される委員会，企画等がありましたら，5 月 29 日（木）までにお申し出ください。

Ⅲ. 発表，参加および論文集購入の申込要領

大会に参加される方は必ず事前に参加申込と諸費用の払込をお済ませください。

- a. 発表者・ワークショップ応募者 参加・発表申込締切：2025 年 5 月 29 日（木）24 時（延長しません）
- b. 予約参加（発表・ワークショップ応募なし）申込締切（郵便振替）：2025 年 7 月 8 日（火）24 時
- c. 予約参加（発表・ワークショップ応募なし）申込締切（クレジット決済）：2025 年 7 月 14 日（月）24 時
（投稿システムの受付日時に依拠します）

1. 申込手続

(1) 参加のみを希望される方（発表申込をなさらない方）

上記期限 b または c までに，[オンラインシステム](#)でお申込みください。

(2) 発表希望者（単独発表者・責任発表者）

単独発表者あるいは責任発表者として発表を希望される方は，[大会 Web サイト](#)で提供する所定のフォーマットに準拠した論文集原稿を作成し，事前に手続き(1)に従って参加申込を行った上で，上記期限 a までに[投稿システム](#)からオンライン投稿してください。連名発表者として大会に参加される方も，参加申込を行ってください。

※正会員，名誉会員，準会員の方がオンライン申込を行う際は，会員番号とパスワードが必要です。ご不明な方は学会事務局（jssp-post@as.bunken.co.jp）にお問い合わせください。

※参加申込，発表申込，および論文集投稿の完了通知はそれぞれ E-mail で送信されます。発表参加者には 3 通の E-mail が届くこととなります。これらの連絡をもって手続き完了としますので，必ず受信をご確認ください。タイトルは順に「[JSSP66] 大会参加申込(新規) 完了通知」，「[JSSP66] 発表申込(新規) 完了通知」，「[JSSP66] 発表原稿投稿(新規) 完了通知」です。受信が確認できない場合は，まず迷惑メールフォルダをご確認いただき，それでも確認できない場合はヘルプデスク（jssp-desk@conf.bunken.co.jp）にお問い合わせください。

(3) ワークショップ応募者

自主企画ワークショップに応募される方は、事前に申込手続き(1)に従って参加申込を行った上で、上記期限 a までに企画者名と企画概要 (A4 用紙 1 枚程度) を大会準備委員会 (jssp2025.utokyo@gmail.com) までご送信ください。

なお、非会員の話題提供者や指定討論者については、大会の他のプログラムに参加されない場合に限り、大会参加費を免除いたします。

2. 諸費用の払込

発表希望者 (単独発表者・責任発表者) および自主企画ワークショップ応募者 (企画者・話題提供者・指定討論者) は期限までに払込をお願いします。参加のみの方は、払込方法 (郵便振替またはクレジット決済) によって期限が異なります。

発表者・ワークショップ応募者 費用払込期限：2025 年 6 月 6 日 (金)

予約参加者 (発表・ワークショップ応募なし) 費用払込期限 (郵便振替)：2025 年 7 月 15 日 (火)

予約参加者 (発表・ワークショップ応募なし) 費用払込期限 (クレジット決済)：2025 年 7 月 15 日 (火)

(1) 払込期日

郵便振替を選択された方には参加申込完了時に配信される E-mail でお申込金額と払込要領をご連絡します。ご自身で振替用紙 (青色；手数料はご負担ください) をご準備の上、期限までにお支払いください。クレジットカード決済 (VISA・Master・JCB・AMEX・Diners) を選択された方は、参加申込完了画面もしくは参加申込完了通知メールに記載された URL にアクセスを行い、決済の手続きを行ってください。決済用の URL の有効期限は翌日の 23:59 までになりますが、所定の支払期限までにお支払いいただければ問題ありません。決済画面の有効期限が切れた場合は、申込画面にログインした後「支払う (参加申込[未払い])」ボタンから再発行の手続きを行ってください。

(2) 諸費用

今年の大会では、論文掲載料 (発表費) が無料となります。

参加費		
正会員 (一般)	8,000 円	9,000 円 (当日)
正会員 (大学院生)	4,000 円	5,000 円 (当日)
準会員・学部学生	2,000 円	
臨時会員	9,000 円	
名誉会員	無料	
法人会員	2 人目まで無料, 3 人目以降 9,000 円	

※正会員、名誉会員の方の参加費は不課税、それ以外の方の参加費は税込です。

(3) キャンセルポリシー

納入いただいた大会参加費等の諸費用は返金いたしません。

IV. 重要日程

1. 各種 Web 申込システムオープン	2025 年 4 月 1 日 (火)
2. 発表希望の新入会員 入会申込期限	2025 年 5 月 15 日 (木)
3. 新入会員 学会費の払込期限	2025 年 5 月 22 日 (木)
4. 発表申込・発表者参加申込期限	2025 年 5 月 29 日 (木) 24 時 (延長なし)
5. 自主企画ワークショップ申込期限	2025 年 5 月 29 日 (木) 24 時 (延長なし)
6. 論文集原稿の受付期限	2025 年 5 月 29 日 (木) 24 時 (延長なし)
7. 発表者大会諸費用払込期限	2025 年 6 月 6 日 (金)
8. 予約参加者参加申込期限 (郵便振替)	2025 年 7 月 8 日 (火) 24 時
9. 予約参加者参加申込期限 (クレジット決済)	2025 年 7 月 14 日 (月) 24 時
10. 予約参加者大会諸費用払込期限	2025 年 7 月 15 日 (火)

※日本社会心理学会では会費をその年度の 4 月末日までに納めることが定められています。新入会の方はこの限りではありませんが、遅くとも 5 月 22 日 (木) までに会費をご納入ください。

V. 重要事項

1. 諸費用

予約参加申込期間中は、クレジットカード (VISA・Master・JCB・AMEX・Diners) によるオンライン決済もしくは郵便振替のいずれかでお支払いいただけます。クレジットカード決済の場合は、参加申込完了画面もしくは参加申込完了通知メールに記載された URL にアクセスを行い、決済の手続きを行ってください。決済用の URL の有効期限は翌日の 23:59 までになりますが、所定の支払期限までにお支払いいただければ問題ありません。決済画面の有効期限が切れた場合は、申込画面にログインした後「支払う (参加申込[未払い])」ボタンから再発行の手続きを行ってください。郵便振替の場合は、請求書や振込用紙は発送せず、参加申込完了時に配信される E-mail でお申込金額と払込要領をご連絡します。従来通り、郵便局に備え付けの払込取扱票あるいはインターネットバンキング (ゆうちょダイレクト) をご利用いただくこともできます。発表者・ワークショップ応募者は 6 月 6 日 (金) までにお振込みください。公費支払等の請求書として E-mail をお使いになれない場合は、大会ヘルプデスク (jssp-desk@conf.bunken.co.jp) までご連絡ください。参加費領収書及び論文集購入費領収書は、Web 参加申込システム上から各自で発行してください。なお、本学会は免税事業者のため、インボイスには対応しておりません。

当日参加の場合の支払いについては、クレジット決済のみの対応となります。もしクレジット決済での支払いが困難な場合には、なるべく早めに準備委員会までご連絡ください。

予約参加・当日参加ともに参加費領収書及び論文集購入費領収書は、Web 参加申込システム上から各自で発行してください。

2. プログラムと大会論文集

全会員と期限までに予約参加費のお支払いをいただいた法人会員、臨時会員の参加者には、8 月下旬に大会プログラム (冊子版) をお送りします。その際、予約参加を申し込んで参加費を振り込まれた方には、名札を同梱いたします。大会当日は、入場時に名札をお見せいただきますので、お忘れなきようご持参ください。

当日申込の法人会員、臨時会員の参加者には、受付で名札とともに大会プログラム (冊子版) をお渡しします。

大会論文集はオンライン提供を基本とし、8 月下旬頃に大会 Web サイトで公開します。冊子版は希望者のみに以下の要領で販売します (6,000 円)。

(1)大会参加申込+論文集購入の場合

Web 参加申込システム上でお手続きください。申込期限は参加登録と同日の7月14日(月)です。代金はクレジットカードによるオンライン決済,あるいは大会参加費口座に参加費等とまとめてお振込みください。論文集冊子は,大会当日に受付でお渡しします。領収書は申込システムからダウンロードを行ってください。

(2)論文集購入のみの場合

(株)国際文献社 定期購読事業部の取り扱いとなります。本状の最終ページに掲載する「大会発表論文集の予約購入方法」を参照の上で直接お申込みください。支払は郵便振替,銀行振込のいずれかです。論文集は会期終了後に郵送します。

※大会発表論文集データベースは,学会大会における公式発表として認められたもののみを収録するため,会期終了後に公開します。

VI. 連絡先

1. 大会に関するお問い合わせ

〒113-0033 東京都文京区本郷7丁目3-1 東京大学大学院人文社会系研究科 社会心理学研究室内
日本社会心理学会第66回大会準備委員会

E-mail : jssp2025.utokyo@gmail.com

(このメールアドレスは準備委員会メンバーで共有しています)

2. 参加・発表申込に関するお問い合わせ

〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 (株)国際文献社内
日本社会心理学会大会ヘルプデスク

E-mail : jssp-desk@conf.bunken.co.jp

3. 会員番号とパスワードの問い合わせ・住所や所属などの変更に関するご連絡

〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 (株)国際文献社内
日本社会心理学会事務局

E-mail : jssp-post@as.bunken.co.jp

TEL : 03-6824-9378 FAX : 03-5227-8631

大会発表論文集の予約購入方法

大会に参加せず、大会発表論文集（冊子版）のみの購入を希望される方は、下記の情報を、(株)国際文献社定期購読事業部宛にE-mailもしくはFAXでお送りください。

-
- ・氏名：
 - ・郵便番号：
 - ・住所：
 - ・電話番号：
 - ・購入冊子名：「日本社会心理学会大会発表論文集」
 - ・購入冊数：
 - ・定期購読希望の有無：定期購読希望・今年度分のみ希望
-

※同事業部への申込は、基本的には「定期購読」（翌年以降も同タイトルを自動的に受注）として扱われます。そのため、今大会限りのご購入の場合は、申込の段階で必ず「今年度分のみ希望」と明記してください。特に申告がない場合、定期購読として継続処理されますのでご注意ください。

※支払は、郵便振替か銀行振込のいずれかです。詳しくはお申込をいただいた方に連絡します。

問合せ・申込先：

(株)国際文献社 定期購読事業部

E-mail：pub-post@bunken.co.jp TEL：03-6824-9364 FAX：03-5206-5331